

草刈りバスターズの取り組み



チームの皆さん、本年度もありがとうございました！

草刈りバスターズ発祥の経緯

令和4年の春先 長野市市民協働サポートセンター主催

- ・「地域の草刈りどうしてる」のWSプがきっかけ
- ・地域における共助での草刈り維持が困難になってきて、これから先どうして行きましょう!?
- ・初回の草刈り隊養成講座は、「NHKのおはよう日本」で紹介される。

昨年度までの取り組み

- ・ 養成講座 年1～2回（夏と秋口）
- ・ 草刈り作業の支援

草刈りバスターズエキスパートチーム
令和5年度に結成 総勢20弱

大谷地湿原のヨシ刈り、一の鳥居苑地

令和7年度の取り組み

草刈りバスターズ 養成講座

6月7日 広瀬ふれあい公園で実施

初級編 人、上級編 1人

各種草刈り作業の実施

大谷地湿原 4回

一の鳥居苑地 8回

集落派遣 岩戸 2回、池平 2回、京田 1回

ストレス吹き飛ばす！爽快体験

前回参加者の感想

- はじめてだったけれど、きれいに刈れて気持ちよかった
- マンツーマンでていねいに教えてもらった
- 家でも草刈りをしてみたいと思った

楽しい
気持ちよい

草刈りバスターズ

いもいりピンクラぼ
（草刈り体験・講習会場）

草刈りバスターズ養成講座

選べる2つのコース

はじめての方のビギナーコース

ステップアップしたい方のエキスパートコース

とき 2025年6月7日(土)9:00~13:00

ところ 長野市広瀬 広瀬ふれあい公園(軍足池)西側広場

<参加特典>昼食、飲み物、アソビーバナガノパーク入浴券、草刈り修練マニュアル、受講証

草刈り機の安全使用を学ぶ「草刈りバスターズ」養成講座(経験等に応じて選べるビギナーコースとエキスパートコースの2コース)を開催します。

講座では、テキストと動画を用いて効果的な学習を行うほか、ワンツーマン指導の実践と交流を通じて、草刈りと地域の魅力を感じていただきます。

講座で得た技術を今後の芋井地域の活動にも活かしてもらえたら、とてもうれしいです。



講師は、長野森林組合OBで長年農業を営む大日方 邦忠さん。
刈払機取扱作業者の資格を有する85歳の大ベテランから熟練の技を学びます。

主催:いもいりピンクラぼ(芋井地区住民自治協議会)

協賛:アソビーバナガノパーク/認定NPO法人 フードバンク信州

協力:広瀬ふれあい公園管理委員会/長野市芋井支所

認定特定非営利活動法人 長野県 NPO センター



←2024年度の様子
を3分弱の動画で見
ることができます

参加費 1人1,500円(昼食付)

募集(高校生以上) 20名(申し込み先着順)

参加の申し込みは、6月2日(月)までに
下の二次元コードの専用フォームから、
または裏面のFAXで。

定員に達し次第締め切りますので、
お早めどうぞ。



※悪天候などで開催が難しいと主催者が判断
した時は、6月8日(日)に延期します。

【申し込み・問い合わせ】芋井地区住民自治協議会 事務局

電話026-262-1578 FAX026-262-1584

e-mail spms88v9@chime.ocn.ne.jp











令和7年度の取り組み 補足

長野市の環境保全の実験林「フォレストミュージアム」

住民自治協議会が機械の貸し出し等で市に協力

JTさんが、ボランティア作業に協力 年2回

地域不在者空き家の有償ボランティア

芋井児童センター敷地の草刈り協力

草刈りバスターズの実施イメージ

大谷地湿原の草刈りの場合

初回の6月のヨシ刈りは、2m以上も背丈のあるヨシの刈り払い
朝9時から12時まで、みっちり3時間

炎天下ですと、熱中症でヘロヘロになってしまう方も

開始時間を8時スタートに繰り上げ

塩アメとスポーツドリンクも支給

作業後は、ピカイチのラーメンか森の駅で昼食を食べ

新品のチップソーとアソビーバさんの無料入浴券も支給して解散

時給1,000円の作業賃を支給



日帰り入浴

カウダとゴコロを利用 馬場のホナシ



草刈りバスターズ 特別優待券

※本券1枚につき、1名様となります。

4～10月 9:00-20:00
11～3月 11:00-20:00

最終受付 19:30



×



有効期限：2026年9月末



草刈りの集落派遣

出勤場所

区長さんが集まる芋井地区の評議員会でお声がけ。
ご依頼があった集落に応援

岩戸や京田の草刈りは、総延長が長くて、けっこう大変

草刈り前 顔合わせでメンバーが自己紹介

草刈り後 「ありがとう」の御礼 & 記念撮影

お礼と同時に「次回もまたお願いね」

助っ人側は、心の満足感が得られます！

補助金活用して事業内容を拡充

県の元気づくり支援金

紙と動画の教材作成、刈払機20台と防具類の購入
看板作成、刈払機を軽トラに車載するラック台等

環境省さんの地域循環共生圏づくり事業

草刈要員の人件費
チップソー・ガソリン代等の消耗品購入等

草刈りバスターズの課題

人手不足

人員の頭数が足りない

依頼を沢山受けても出動回数も限られる

養成講座

初級編受講者は即戦力にはならない

草刈り実施日

草刈り日が重なり、スタッフが地元草刈り前倒しも

ボランティアのままでの継続は難しい

作業賃の確保をどうして行くか

今後の展開について

地元での草刈り人材の確保 広報の工夫

区長部会等で、しっかりと事業報告、スタッフ参加の協力要請等

養成講座・草刈り人材の人集め

純粋な草刈り + αの愉しみの肉付けの創意工夫

格好良いチラシとネットによるスポット告知では人は集まらない
芋井ならではの伝手を洗い出し、一本釣りで開拓して行く

受益者負担をお願いしていく

会員制度の立ち上げ 年会費を集めたり、芋井出身者にも

省力化・機械化の取り組み・研究も必要

草刈りの事業化や、共助の草刈りの公助への展開等も必要





最 後 に

その1

エキスパートチームへのあなた（マンパワー）のご参加をお待ちしています！

その2

草刈りバスターズの盛りに、あなたの一役（金銭的協力、専門的助言、手助けにつながる、あらゆる情報提供）をお待ちしています！